

小沢チルドレンの ダブル政治資金疑惑！



石川知裕 衆議院議員の
政治資金規正法違反

小沢幹事長の献金疑惑に関連し、石川衆議院議員はじめ元秘書ら 3 人が政治資金規正法違反で起訴された。

小沢幹事長の関与は立証できず、不起訴となったが、完全に疑惑が晴れたというものではない。世論調査でも 80%の国民が疑問を持っており、国会での説明が必要だ。

野党がそろって、小沢氏の「証人喚問」と石川氏の「辞職勧告決議案」を要求したが、民主党は無視し続け、小沢幹事長も逃げ回っているだけ。

石川議員は、さすがに民主党を離党したが、ひたすら批判の嵐が過ぎ去るのを待つだけで、“ダンマリ”を決め込んでいる。



小林千代美 衆議院議員の
公選法違反と裏献金疑惑

小林千代美衆議院議員の選対幹部だった連合北海道の元札幌地区会長が、先の総選挙における“買収約束”の罪で有罪判決を受け、現在は控訴中。

罪が確定すれば、公職選挙法の連座制によって、小林議員の辞職は免れない。

小林事務所側が北海道教職員組合側から裏献金 1,600 万円を受け取った事件で、このほど組合幹部ら 4 人が逮捕された。

「政治とカネ」が民主党の幹部だけの問題ではないことが判明し、労働組合との癒着が改めて明らかになった。

3月15日までに現職国会議員が辞職すると必ず行われる4月の「統一補欠選挙」をどうしても避けたいというのが民主党の本音です。

このため民主党は、「政治とカネ」の議論をできるだけ封じ込め、じっと“世論の風化”を待っているのです。

自民党

